

平成17年第1回定例会会議録(第1号)

平成17年2月28日

出席議員(29名)

1番	長野 恭 紘 君	2番	嶋 幸 一 君
3番	市原 隆 生 君	4番	国 実 久 夫 君
6番	萩野 忠 好 君	7番	猿 渡 久 子 君
8番	吉 富 英三郎 君	9番	黒 木 愛一郎 君
10番	平野 文 活 君	11番	松 川 峰 生 君
12番	池田 康 雄 君	13番	野 口 哲 男 君
14番	野田 紀 子 君	15番	堀 本 博 行 君
16番	田中 祐 二 君	17番	高 橋 美智子 君
19番	山本 一 成 君	20番	清 成 宣 明 君
21番	永井 正 君	22番	三ヶ尻 正 友 君
23番	佐藤 岩 男 君	24番	泉 武 弘 君
25番	岩 男 三 男 君	26番	原 克 実 君
27番	内田 有 彦 君	28番	浜 野 弘 君
29番	首藤 正 君	30番	朝 倉 斉 君
31番	村田 政 弘 君		

欠席議員(1名)

5番 麻 生 健 君

説明のための出席者

市 長	浜 田 博 君	助 役	大 塚 利 男 君
収 入 役	池 部 光 君	教 育 長	山 田 俊 秀 君
水道企業管理者	宮 崎 眞 行 君	監 査 委 員	櫻 井 美也子 君
総 務 部 長	須 田 一 弘 君	企 画 財 政 部 長	友 永 哲 男 君
市 長 公 室 長	亀 山 勇 君	観 光 経 済 部 長	東 昇 司 君
建 設 部 長	金 澤 晋 君	生 活 環 境 部 長	高 橋 徹 君
福 祉 保 健 部 長	岡 部 光 瑞 君	消 防 長	加 藤 隆 久 君
兼 福 祉 事 務 所 長	徳 部 正 憲 君	教 育 委 員 会 次 長	杉 田 浩 君
財 政 課 長	甲 斐 敬 造 君	兼 教 育 総 務 課 長	安 部 明 君
水道局管理課長	羽 田 照 実 君	消 防 署 長	石 川 弦 太 朗 君
選 挙 管 理 委 員 会 長		監 査 事 務 局 長	

議会事務局出席者

局 長	林 慎 一	参 事	加 藤 陽 三
次 長 兼 調 査 係 長	是 永 敏 明	事 係 長	本 田 明 彦
主 査	渡 辺 敏 之	主 査	濱 崎 憲 幸
主 査	永 野 修 子	主 査	柏 木 正 義
主 査	村 上 正 人	速 記 者	桐 生 能 成

議事日程（第1号）

平成17年2月28日（月曜日）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 議第 32号 別府市議会議員及び別府市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について（継続審査分）に対する委員長報告、表決
- 第4 議第 1号 平成16年度別府市一般会計補正予算（第8号）
- 議第 2号 平成16年度別府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議第 3号 平成16年度別府市競輪事業特別会計補正予算（第3号）
- 議第 4号 平成16年度別府市海岸整備事業特別会計補正予算（第2号）
- 議第 5号 平成16年度別府市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 議第 6号 平成16年度別府市老人保健特別会計補正予算（第3号）
- 議第 7号 平成16年度別府市温泉事業特別会計補正予算（第3号）
- 議第 8号 平成16年度別府市湯都ピア浜脇事業特別会計補正予算（第2号）
- 議第 9号 平成16年度別府市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 議第 10号 平成16年度別府市水道事業会計補正予算（第1号）
- 議第 11号 市道路線の認定及び廃止について
- 議第 12号 市長専決処分について
- 議第 13号 市長専決処分について
- 議第 14号 市長専決処分について

本日の会議に付した事件

日程第1～日程第4（議事日程に同じ）

午前10時01分 開会

議長（清成宣明君） 平成17年第1回別府市議会定例会は、成立いたしました。ただいまから、開会いたします。

地方自治法第121条の規定により、説明のため市長ほか関係者の出席を求めましたので、御了承願います。

会議に先立ち、報告事項がございます。

東京都において去る2月9日に全国市議会議長会基地協議会第68回総会が、2月16日に広域行政圏市議会協議会第36回総会が開催され、私及び副議長が出席をいたしました。その概要につきましては、別紙報告書をお手元に配付いたしておりますので、これにより御了承願います。

これより、会議を開きます。

本日の議事は、お手元に配付いたしております議事日程第1号により行います。

日程第1により、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により議長において指名いたします。

12番 池田康雄君

15番 堀本博行君

21番 永井正君

以上の3名の方々をお願いいたします。

次に日程第2により、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、お手元に配付いたしております会期日程のとおり、本日から3月24日までの25日間といたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（清成宣明君） 御異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から3月24日までの25日間と決定いたしました。

次に日程第3により、継続審査中の議第32号別府市議会議員及び別府市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定についてを上程議題といたします。

総務文教委員会委員長より、委員会における審査の経過と結果について、御報告願います。

（総務文教委員会委員長・平野文活君登壇）

総務文教委員会委員長（平野文活君） 去る3月の定例会において当委員会に付託を受け継続審査中の、議第32号別府市議会議員及び別府市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について、2月10日に委員会を開会し審査いたしましたので、その審査の経過と結果を報告いたします。

昨年、第1回定例会において、国の三位一体の改革による財政構造改革に伴い、別府市においても緊急財政再生宣言と銘打って全庁体制で行財政改革に取り組んでいる最中に、本市議会としても議長の議会改革に関する諮問機関を設け、みずから議会改革に取り組むべきであるとの要請を受け、平成16年4月9日に議会改革推進委員会が設置され、延べ9回にわたり議会改革案35項目42件について協議を行い、平成16年10月8日に25項目にわたる各種の議会改革案の答申が議長あてに提出されたことを受けまして、議会運営委員会において慎重に協議を重ね、すべての結論を見るに至りました。

主な改革項目としては、議員定数の削減や常設の特別委員会の廃止などであり、それに伴い議員の任期中で約1億2,000万円の経費の節減を見るに至りました。

委員より、一連の改革項目が一定の方向性を見出したことと同時に、本件最大の趣旨は、候補者間の選挙運動の機会均等を図ることはもとより、選挙に立候補しやすい環境づくりを構築しようとするものであり、さらに全国の市区ではすでに93%以上において導入されて

いる制度であること等を勘案するとき、時宜を得た制度導入である、との意見が述べられ、最終的に議第32号別府市議会議員及び別府市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定については、今回結論を出すべきであるとの意見がなされ、採決の結果、全員異議なく可決することに決定した次第であります。

以上で、当委員会に付託を受けた継続審査中の議第32号別府市議会議員及び別府市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定についての委員長報告を終わります。

何とぞ、議員各位の御賛同をお願いいたします。（拍手）

議長（清成宣明君） 以上で、委員長の報告は終わりました。

少数意見者の報告及び討論の通告はありませんので、これより採決を行います。

上程中の議第32号別府市議会議員及び別府市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定についてに対する委員長報告は、原案可決であります。議第32号については、委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（清成宣明君） 御異議なしと認めます。

よって、議第32号は、委員長報告のとおり可決されました。

次に日程第4により、議第1号平成16年度別府市一般会計補正予算（第8号）から、議第14号市長専決処分についてまで、以上14件を一括上程議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

（市長・浜田 博君登壇）

市長（浜田 博君） 提案理由の説明に先立ちまして、楠港埋立地への企業誘致について御報告をいたします。

今回の楠港埋立地に関するいろいろな問題を契機に、多くの市民の皆様から寄せられた貴重な問題提起・御意見等を踏まえ、諸般の事情等を総合的に勘案したとき、議会に関係議案を提案する状況に至ったとは判断できず、苦渋の選択ではありますが、この際、当分の間、凍結することを決断いたしましたので、御報告をいたします。

それでは、ただいま上程されました平成16年度一般会計補正予算を初めとする各議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

初めに、予算関係議案から御説明いたします。

今回の補正予算は、年度の最終補正予算でありますので、各事業費の確定または年度末の見込みによる増額、減額、財源の補正など歳入歳出予算の計数整理を中心に編成しております。

まず、一般会計から補正予算の概要を御説明いたします。

今回補正します額は2億6,800万円でありまして、これを既決予算に加えますと4億5,100万円となります。

総務費では、勸奨退職者及び普通退職者の増加等に伴う追加額を計上するとともに、中国を視野に入れた観光客の誘致を図るため、上海便航路の存続・拡大を目的とする大分県国際定期航空路線運航協議会負担金の追加額を計上しております。

土木費では、国の補助枠を最大限に活用した、仲良公園及び鉄輪地獄地帯公園整備事業の組み替え予算を計上しております。

消防費では、当初予算に計上した防火水槽の補助について配分枠の決定がありましたので、1基分を追加計上しております。

災害復旧費では、昨年の台風による被災箇所の補助審査が終了し、全国的な災害復旧にかかる費用の増大に伴い、本市分の大幅な削減が決定したため、その減額を計上しております。

次に、特別会計の補正予算の概要を御説明いたします。

今回補正します額はマイナス10億1,835万6,000円でありまして、これを既決予算に加えますと総額5億5,931万4,600円となります。

国民健康保険事業特別会計では、退職被保険者等療養給付費負担金の追加額、老人保健医療費拠出金の減額等を計上しております。

公共下水道事業特別会計では、平成16年度補助事業にかかる交付決定の変更を受けたことに伴う事業費の減額を計上しております。

老人保健特別会計では、制度改正等による高額療養費の大幅な伸びに伴い、不足する見込額等を追加計上しております。

以上が主な予算関係議案の概要であります。予算外の議案については、その他4件を提案しておりますので、その概要を御説明いたします。

議第11号は、道路法第8条第2項及び第10条第3項の規定により、市道路線の認定及び廃止をしようとするものであります。

議第12号から議第14号までの3件は、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分いたしましたので、同条第3項の規定により議会に報告し、その承認を求めるものであります。

以上をもちまして、提出した各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願いいたします。

議長（清成宣明君） 以上で、各議案に対する提案理由の説明は終わりました。

お諮りいたします。

会期日程により全議案を考案に付したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（清成宣明君） 御異議なしと認めます。

よって、全議案を考案に付すことに決定いたしました。

以上で、本日の議事は終了いたしました。

明日3月1日は、考案のため本会議を休会とし、次の本会議は3月2日定刻から再開いたします。

本日は、これをもって散会いたします。

午前10時13分 散会